

平成21年11月
文化市民局

「京都市公共ホールの在り方検討委員会 中間まとめ」パブリックコメント
実施結果について

1 期間

平成21年9月18日（金）から平成21年10月16日（金）まで

2 結果

63通（郵送15，ファックス44，メール4）

※ 詳細は別紙

3 アバンティホールに関する意見（別紙から抜粋）

意見	件数
売却反対	5
パブリックコメントの結果や最終報告書が提出されてから検討し直すべきである。	2
民間に売却したい事情は理解できる。商業施設ではなく文化施設として残してほしい。	2
アバンティホールの利用者として、売却後の利用条件や利用料等がどのように変わるのか心配。利用者が安心して使えるよう考えてほしい。	3
地の利を生かして、社会教育事業での展開も考えられる。市民の立場に立てば、多様な可能性は開ける。	1
意見数合計	13

「京都市公共ホールの在り方検討委員会 中間まとめ」パブリックコメント

項目	意見	件数	
1 検討の対象となる施設	公共ホールについてパブリックコメントを取るなら、コンサートホールや京都会館も含めて意見を聞くべきである。	1	
2 地域文化会館及びアバンティホール設置の経過と背景	(1)経過 地域文化会館は、多くの住民の強い要望と幅広い運動があつて実現したものである。	4	
	東部文化会館開設当時、市の「市民参加」の方針で、文化団体や自治連、PTA連合会等に運営への参加の呼びかけを行ったが実らず、自主事業が積極的に行われないまま「貸し館」化して今日に至っていることを忘れてはならない。	1	
	(2)中規模文化圏構想について 中規模文化圏構想の「市民参加型」の施設が必要という考えに賛成する。そのための施設整備を実現してほしい。	1	
3 現状と課題 (1) 地域文化会館	ア 都市機能の発達による「中規模文化圏」の再検討 「中規模文化圏構想」の再検討は必要であるが、コンサートホールや芸術センター、マンガミュージアム等センター的機能を持つ施設を例に挙げて「文化地図」を描くと、地域文化や周辺文化が見失われる。「裾野の文化」領域を基礎に、頂点との関連を考察した立体図を描くべき。	1	
	イ いわゆる「箱物行政」の問題 指摘のとおりだと思う。	1	
	ウ 施設の問題 「利用ニーズと施設規模」の不適合との指摘は、名古屋市の「芸術小劇場」や小都市の諸施設を見ても当たっていない。	公共ホールの存在理由が「市民参加型」の空間だとするなら、市民生活の反映として、平日の利用が少なくなるのは当然のことだ。暮らしのゆとりとそれを支える環境が整わない限り、ホール利用が休日に集中するのは仕方がない。	2
		平日の利用率の低さとは何を基準にしているのか。他府県に比べて京都の文化ホールの利用率は良いほうだと思う。単純に利用率の悪い施設は無駄といわんばかりの発想には問題がある。	1

項目		意見	件数
3 現状と課題 (1) 地域文化会館 (つづき)	エ 運営の問題	結果がすべての商業的な文化はともかく、通常の文化芸術創造や普及は一朝一夕に成るものではなく、成果主義・効率主義を取るべきではない。無駄の集積によって何か生まれることが多いのが文化芸術である。	1
		多額の税金が投入され赤字経営でも職員の給料は変わらず、ホール存続のための仕事のみをしているのはおかしい。ホール事業は貸館だけにとらわれず、いろいろな企画を工夫しホール間で競争すべき。	1
4 今後の基本的な方向性	(1)「箱」中心から「人」中心へ	「箱」と「人」を対立概念にするのは問題である。住まいがなければ人の生活が成り立たないように「箱」と「人」は切り離せない。	1
		「箱」から「人」へではなく、「箱」を守る自治体と、内容を豊かにする「人」の両面が必要。	1
	(2)「箱」中心から「人」中心へ (つづき)	「箱物行政」に終わってならないのはその通りであるが、「箱」が足りないのも現実であり、箱物行政の批判が民間売却や職員リストラや利用料金の見直しにつながるのをおかしい。高齢者や母子、障害者が利用できる公共ホールがもっと必要である。	1
		施設の絶対数が足りないというのが利用者の実感である。	1
		市(職員)側の意識改革が何よりも必要である。今の各施設の利用案内は箱物の利用手引であり、応対する職員も全く文化芸術の創造に関心がないように感じる。	1
	(2)「連絡会議」の設置 (3)施設間ネットワークの形成	連絡会議の設置や施設間ネットワークの形成、新しい京都会館との関係については、興味深い提案だが、地域に根付いた各会館の独立性、「下(市民・利用者)から上へ」の組織形成が担保されなければならない。	1
		館長の必要性はあまりないので、芸術センター並みにNPOも視野に入れ、スタッフ中心に運営したほうがよい。	1
		赤字の原因が人件費なら、館長をなくして連絡会議を設置するというのは、人件費の大幅な削減になると思う。	1

項目	意見	件数
4 今後の基本的な方向性(つづき)	(4)設置・運営・所有形態の在り方 売却(民営化)反対	41
	文化都市として、市民が安心して使える文化施設の維持に責任を持つべきである。	6
	財政的理由のみで施設の在り方を見直すのでは、文化に対する行政の責任を果たせない。	2
	箱物の建設・管理は行政が責任を持ち、運用は利用者や市民に任せるべきで、そのための人の配置は、担当の公務員を含みながら、広く利用者の代表や非営利の専門団体などで構成することで、運営の民主化と人件費の節約を図るのがよい。	2
	民間に売却したら採算性が前に出て、公共性や文化創造性の視点が欠け、費用面などで市民には使いにくくなるのではないか。	3
	これらの施設が売却されることによって、利用者と会館職員との良い関係が壊れるのではないか。市民と会館と自治体が、良い関係を保ち続けるために、市民としても何らかの活動をしなければならないと思う。	1
	地域文化会館の運営については、区役所に役割を持ってもらうべきではないか。文化は地域に密着しているため、教育・福祉や医療とも関わって区役所が文化面でも力を発揮できるとよい。	1
	文化活動は官の仕事とは馴染まない性格を持っており民の力を入れることはあながち間違っていない面もあるが、そのやり方が問題である。本当の意味で民の力が生きる施策を考え実現できる方法を取ってほしい。	1
5 具体的施策	管理運営者の視点からの提案になっているため、利用者・市民の視線からもう一度捉えなおすことが必要である。	1
	地域文化会館については、ひとまち交流館のように利用者団体の登録制などを通して更に運営参加する方法が考えられる。	1
	産業もひとつの文化と考え、企業への貸出し等で収益を得る方法もある。文化は、音楽や芸術だけではないという発想の転換が必要である。	1

項目	意見	件数
5 具体的施策 (つづき)	市は広いし、地域性というのは本来不公平なものであるからこそ、地域や住民の特色にあわせた運営を目指すべきである。	1
	各施設を活性化させるためには、利用料を減免すべきである。またそういう制度を利用者に十分に周知すべきである。	4
	ホールを活かすためには、文化行事だけに留まらず、教育や福祉など広い分野と交流したりしてスペースを利用しやすい条件を考えるなど、採算性より利用率の向上を重視し、公共ホールとしての負担は受け止めるべき。	1
	利用者懇談会のようなソフト面での充実は利用率の向上につながる。	1
	多額の税金が投入され赤字経営でも職員の給料は変わらず、ホール存続のための仕事のみをしているのはおかしい。ホール事業は貸館だけにとらわれず、いろいろな企画を工夫しホール間で競争すべき。	1
	交通網の発達で、聞きたいもの見たいものがあれば広範囲で移動できる時代に、地域社会に根差した文化会館等は時代遅れで、それだけではクオリティが下がる。例えば、バロックザール(青山音楽記念館)と西京文化会館ウエスティを比べると、前者が一流のホールで、後者はどこにでもある公民館のように思える。地域文化会館を一流の催物を招くホールとして育て直すことから始めるべきである。	1
6 中間まとめ全体に対して	管理運営者側の視点からの分析・提案ばかりで、利用者の視点や要望、潜在的利用者への配慮等がない。	1
	提案の趣旨はよく分かる	1
	明確な未来図が見えてこない。財政難を前提としない自由な検討のうえで、現実的な解決方法を探るという手続きを取らない限り未来は開けない。	1
	中間報告全体を通して、市が文化行政でもっと責任を果たすように求められている。それとホールの売却は矛盾するのではないか。最終報告では売却可が撤回され、市の責任を果たす勧告が表明されることを望む。	1

項目	意見	件数
8 アバンティホールについて	売却反対	5
	パブリックコメントの結果や最終報告書が提出されてから検討し直すべきである。	2
	民間に売却したい事情は理解できる。商業施設ではなく文化施設として残してほしい。	2
	アバンティホールの利用者として、売却後の利用条件や利用料等がどのように変わるのか心配。利用者が安心して使えるよう考えてほしい。	3
	地の利を生かして、社会教育事業での展開も考えられる。市民の立場に立てば、多様な可能性は開ける。	1
7 その他	文化にもっと税金を投入し、利用者・市民の福祉と利益を増進させてほしい。	3
	京都会館の改修方針が出されているが、今の京都会館の状況はひどく、これまで「文化重視」といいながら「文化行政の貧困」が続いてきた根本的な問題の解明と改善に触れていない。大前提として市の文化施策に対する基本姿勢の解明が必要である。	1
	音芸財団のホームページには、すべての施設が一括に掲載されており、各館の独自性が無視されているように感じる。	1
意見数合計		114